

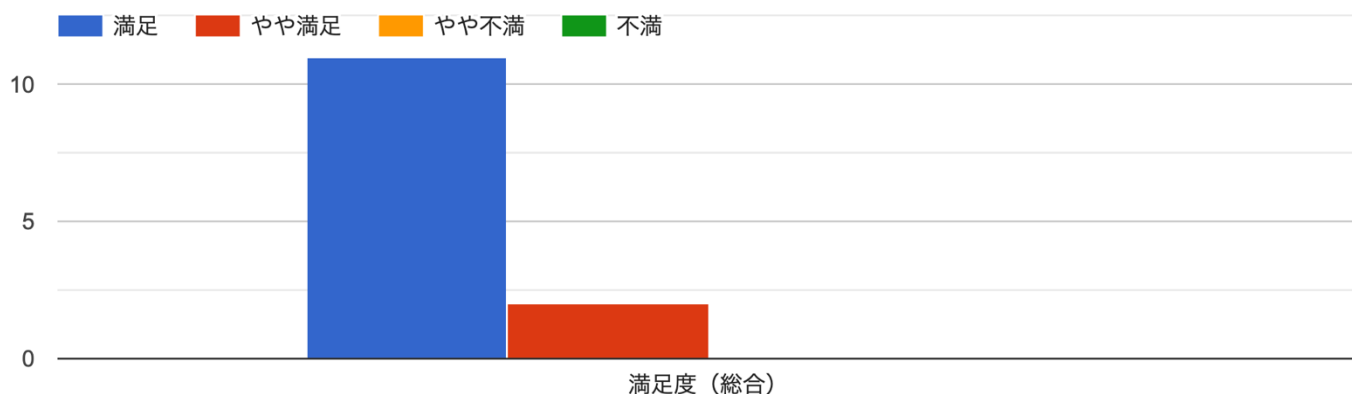
2023年度9月定例研修会終了後アンケート

作成日:令和5年10月16日

作成元:いわきケアマネ協会

- 開催日 :令和5年9月22日(金)18:30~20:00
- テーマ :「心不全パンフレット・手帳を活用した多職種連携について」
~多職種連携にて慢性心不全の予防・早期発見につなげる~
- 講師 :いわき市医療センター 看護部 慢性心不全認定看護師 椎名 響子 様
- 参加者数 :約50名

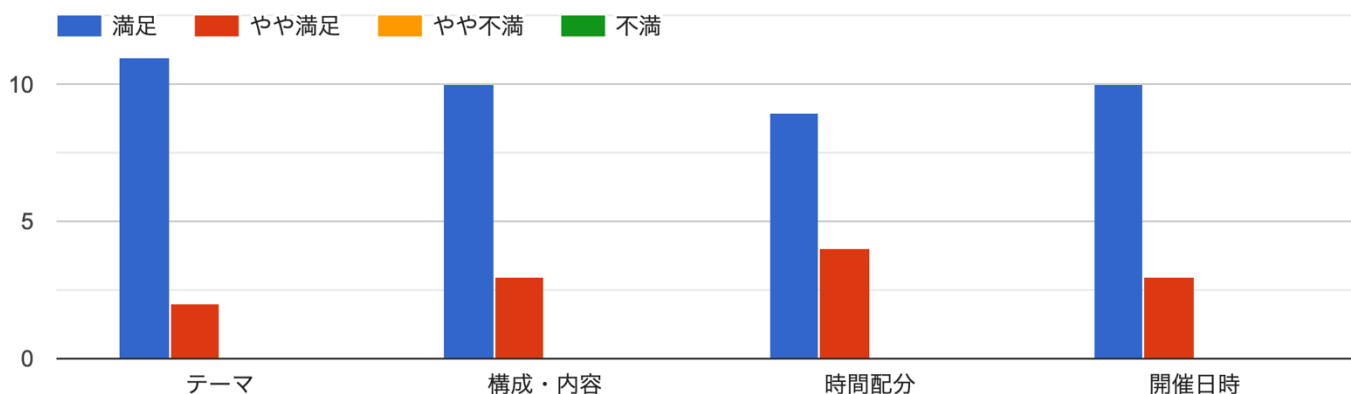
1-1 今回の研修はいかがでしたか？



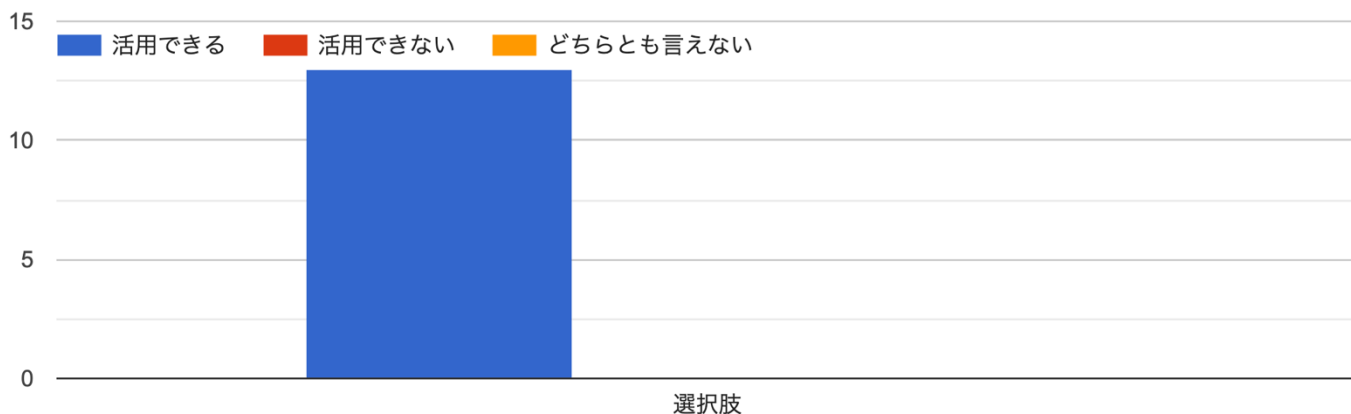
1-2 今回の研修のご感想、ご意見をお願いいたします 10 件の回答

- ・ 本研修受講は2度目ですが、大変わかりやすくあらためて知識を深める良い機会となっています。特に「心不全」は治ることのない病態であり、増悪と維持を繰り返すが自己管理をすることで再入院を防ぎ QOL が維持できることを利用者様やご家族に伝えていきたいです。一方で、血圧や体重測定を定期的に行いしっかり記録する事が独居の方では難しい面もあると思います。利用者さんを取り巻く社会資源通しのつながりや情報共有がとても重要だと感じています。
- ・ 分かりやすい講義内容に頷いて聞く事が出来ました。利用者様の質問に楽に説明が出来るように思っています。
- ・ 内容が、6月の研修内容と重なっていたように思いました。
- ・ 心不全、パンフレット、手帳についてとてもわかりやすかったです。勉強になりました。
- ・ パンフレットの細かい解説があり、理解が深まった
- ・ 心不全について多くを知ることができた。
- ・ 研修を受けて、心不全の既往のある方を見直すきっかけになりました。有難うございました。
- ・ 分かりやすい内容で心不全の理解が出来た
- ・ 夜間の研修時間は良かったです。講師の先生の話も聞きやすく良かったです。
- ・ 心不全の憎悪予防が高齢者の在宅生活を維持するために重要であることが再確認できた。

2 満足度を教えてください



3-1 研修会の内容は、業務や支援活動に活かすことができますか？



3-2 その理由を教えてください 9 件の回答

- ・ 今日再度学んだことを活かして、利用者様やご家族に体を大事にするとうまく付き合っていける病態であることを伝えたいと思います。
- ・ 心臓弁膜症と診断されて「心臓の病気」と分かると命が持たないと思い込んでいる人が多いようでした。年齢的な事もあるが、高齢者に合った治療方法や生活方法・体力や気力も生きていくには大事と話す事の参考になりました。
- ・ 使用した資料が 6 月の研修と同じものが多かったように思いました。
- ・ 心臓疾患を抱えている利用者が多い。
- ・ 心不全の診断を受けている方も徐々に多くなっています。体調管理や今後連携していくことを考えると業務に役立つ内容でした。
- ・ 心不全の既往がある方に、心不全パンフレットの活用を促したいと思います。

- ・ ポイントがわかりやすく、利用者にも説明しやすい 体重増加や塩分等意識付けがしやすい
- ・ 心筋梗塞について、症状の見極めなど活用できそうだ
- ・ 慢性心不全の利用者様が多く、心不全パンフレットや手帳等を紹介できる。

4 その他、研修会へのご希望(テーマ、講師など)がありましたら、ご意見をお願いいたします。1件の回答

- ・ 家庭の医学程の知識しかないもので、高齢になると診断された病気とどう向き合っていくかをいろんな書物から探っています。今後なるべく知識を得るために参加していきたいと思いますので宜しくお願い致します。ありがとうございました。